

# 区自治協議会提案事業 事業評価書

中央区自治協議会 第1部会

区分	内容
テーマ・事業名	①地元食材を活用した新メニュー開発による古町地区の活性化・賑わい創出 ②古町地区の活性化・まちづくりへの提言
事業目的・概要	①古町地区の活性化・賑わい創出を目的とし、地元食材を活用した新メニューを開発・提供する店舗を古町・本町エリアで募集し、積極的にPRすることで誘客を図る。 ②他都市の取組を調査し、古町地区に人を呼び込むための環境整備や地域資源の活用等について提案する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p>【令和5年度実施事項】</p> <p>■上記①、②の取組に共通する実施実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「にいがた2km」をテーマとした意見交換                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「にいがた2km」に関する資料を読み込み、取組についての課題を洗い出し</li> <li>・課題解決に向けた取組やまちづくりの工夫について意見交換</li> </ul> </li> <li>○古町地区におけるまち歩き                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・古町6～8番町商店街、人情横丁、本町市場、鍋茶屋通のまち歩きを実施</li> <li>・まち歩きでの気づきや課題解決策について意見交換</li> </ul> </li> </ul> <p>■上記①の取組に関する実施実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地元食材を活用した新メニュー開発の参加店募集要項案の作成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・応募要件、参加特典等の検討</li> <li>・古町地区の商店街の関係団体へのヒアリング</li> </ul> </li> </ul> <p>■上記②の取組に関する実施実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○古町地区の活性化に向けた提言案の検討・骨子作成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・他都市の優良事例について情報共有</li> <li>・古町地区における地域資源・公共交通の活用案について意見交換</li> </ul> </li> </ul>
事業の評価  (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>○第1部会は、地域コミュニティ協議会からの選出者のほか、公共交通に関し知見を有する者、区内専門学校 학생などから構成され「賑わい創出／交流人口／都市機能」を所管分野としている。</p> <p>○令和5年度は、自治協提案事業の検討にあたり「にいがた2km」に関する資料集の読み込み・意見交換から始まり、「にいがた2km」エリアのうち古町地区に絞り、継続的に人を呼び込むための取組について検討することとした。</p> <p>○第7期中央区自治協議会が制作に関わった「Furumachi ランチマップ」(令和3年2月 新潟中心商店街協同組合発行)を活用しながら、実際に古町地区のまち歩きを行い、新たな気づきや課題を共有し、「食」を活用して古町地区の活性化・賑わい創出を図る」という方向性を見出すことができた。</p> <p>○「食」を活用した古町地区の活性化・賑わい創出に向けて、地元食材を活用したメニュー開発の参加店を募集することとし、募集要項案を検討、作成した。要綱案の内容を検討するにあたっては、新潟中心商店街協同組合からも助言をいただきながら、より良い効果を得るための工夫や参加店側のメリットについて協議を重ねることができた。</p> <p>○地元食材を活用したメニュー開発のほか、まち歩きを通して感じた課題の解決に向けて、他都市の事例を参考にしながら、観光案内標識・看板等の整備、古町芸妓文化・アニメの活用や公共交通の活性化について提言案を検討し、要点をまとめた骨子を作成した。</p>
備考	